

スモールコンセッションプラットフォーム 現地視察ツアー（in大阪）

国土交通省では、遊休公的施設を活用した官民連携による地方創生を図るため「スモールコンセッションプラットフォーム」を設置し、地域課題の解決やエリア価値向上等を図るスモールコンセッションを推進しています。

2回目となる今回は、今年5月に公表した「スモールコンセッションの手引き」を踏まえ、現地視察にとどまらず、参加者が自らの地域での案件形成をイメージできるよう、スモールコンセッション推進のポイントと先進事例の現場のリアルを合わせて学ぶ、大阪府での現地視察ツアーを実施します。

日時

2026年

10/15(木)～16(金)

参加申込はこちら▼

定員 40名 程度

<https://forms.cloud.microsoft/e/xV8H12QUqF>

参加費

無料

※参加に伴う旅費・宿泊費・食費等は
ご自身の負担となります。

集合場所

JR新大阪駅

※詳細は参加者確定後にご連絡します。

申込締切

9/28(月)17:00

※対象：スモールコンセッションプラットフォーム会員
(会員の方であればどなたでも参加できます)

内容

本ツアーでは、大阪府内の複数の公民連携事例を実際に見学していただくと共に、取組に関わったスモールコンセッションプラットフォーム運営委員、地方公共団体職員、民間事業者等からの説明・質疑応答の時間を設け、スモールコンセッションに関する理解の促進を図ります。実業務への参考や情報獲得の機会として是非ご活用ください。また、参加者同士の交流や、今後の取組につながるネットワーキングの機会としてもご活用ください。

	時間	視察先
1 日 目	12:30	JR新大阪駅 集合及び移動(バス)
	13:20-14:00	1.旧徳永家住宅「燈森(ともし)」(大阪府守口市)
	15:00-17:30	2. いくのコーライブズパーク(大阪府大阪市生野区) ➢ 施設運営事業者による説明 ➢ 講演① 企画屋プレス/元 大阪市生野区長 山口 照美 氏 「生野区の廃校利活用を核としたまちづくり」 ➢ クロストークセッション 希望者は終了後、京橋駅付近まで送迎
2 日 目	9:30	アクティブ・スクウェア・大東 集合 希望者は、京橋駅付近から現地まで送迎
	9:30-10:30	3. アクティブ・スクウェア・大東(大阪府大東市)
	10:40-12:30	4. morineki(大阪府大東市) ➢ 大東市による取組紹介 ➢ 講演② 株式会社コーミン 入江 智子氏 「morinekiプロジェクトを例に考える公民連携のまちづくり」 希望者は終了後、JR新大阪駅まで送迎

- ✓ 参加の可否については、10/2(金)頃までを目途にご連絡いたします。
- ✓ 参加希望者が定員を上回った場合は、より多くの主体にご参加いただけるよう、同一所属からの参加人数を調整させていただきます場合がございます。その上でなお定員を超過する場合は、抽選とさせていただきます。ご了承ください。
- ✓ 貸切バスでの移動となるため、事前申込のないご参加や、一部行程のみの参加は出来かねます。
- ✓ 参加に係る宿泊先の手配等は、ご自身で必要に応じて行っていただくようお願いします。

※プログラムは調整中のため、今後変更となる可能性があります。

主催：国土交通省、内閣府

視察先施設概要

1日目(10/15) 旧徳永家住宅「燈森」(守口市)



豊臣秀吉が築いた文禄堤沿いに立地し、東海道守口宿の歴史的景観を構成する歴史的建造物「旧徳永家住宅」を活用し、2025年オープン。
「守口市駅北側エリアリノベーション戦略」の一環として、PPP手法を用い、伝統的な家屋を単に保存するだけでなく、市民が日常的に訪れ、文禄堤の歴史性を誇りに感じられる地域コミュニティの核となる拠点創出を目的に整備。店舗が入居しているほか、不定期でマルシェ等を開催。

1日目(10/15) いくのコーライズパーク(大阪市生野区)

2021年に閉校した旧御幸森小学校の校舎を活用し、2023年オープン。災害時の避難所・防災拠点としての機能を維持しつつ、多文化共生や地域コミュニティの形成、まちの活性化などを目的に整備された。
賃貸借契約により、民間事業者とNPO法人の共同事業体が運営を担う。飲食店、イベントスペースの他、教育・福祉施設が集積し、地域の新たな交流拠点となっている。



2日目(10/16) アクティブ・スクウェア・大東(大東市)



2013年に閉校した旧深野北小校舎を活用し、2017年にオープン。賃貸借契約により運営され、「健康・歴史・食」という3つのテーマを軸に、スポーツや相撲体験、宿泊・銭湯などのコンテンツを民間の運営ノウハウを活用して営む複合施設。体育館や教室を活用した動画撮影等、旧学校施設の特徴を生かした幅広いサービスを展開。昨年11月には「のあガーデン」をオープン。パンや飲食等の「食」を入口として日常的な人の流れと交流を生み、地域の方々が気軽に集える新たな交流拠点として地域との繋がりを広げている。

2日目(10/16) morineki(大東市)

2021年オープン。市営住宅の建替えを契機として、全国で初めて、PPP手法により借上げ公営住宅・民間賃貸住宅等の住宅棟の整備を行った。住宅、公園及び商業機能を一体的に整備することでエリア価値の向上を図り、多世代が日常的に交流する暮らしの拠点を創出。地域外からも多くの来訪者を集める。日本建築学会賞等をはじめとする多数の建築・まちづくり関連賞を受賞。



講演① 生野区の廃校利活用を核としたまちづくり



山口 照美 氏
企画屋プレス 代表

学習塾の管理職を経て2002年に起業し、広報代行や事業企画のコンサルティングを展開。2012年、大阪市の公募により小学校校長、大阪市生野区長、港区長などを務め、エリアリノベーションや学校再編、未利用地の課題を踏まえたまちづくりに取り組む。2026年3月に任期満了に伴い港区長を退任後、民間企業と地域をつなぐコーディネーターとして事業を再開。
2025年5月よりスモールコンセッションプラットフォーム運営委員を務める。

講演② morinekiを例に考える公民連携のまちづくり



入江 智子 氏
株式会社コーミン
代表取締役

元大阪府大東市職員。建設技師として、学校や市営住宅などの営繕業務に従事。オガール暖簾分け研修を経て、2017年にまちづくり会社へ出向。2018年に市職員を退職し、現職。民間主導の公民連携により、オフィス・商業を併設する画期的な市営住宅建替えプロジェクト「morinekiプロジェクト」などに取り組む。
2024年12月よりスモールコンセッションプラットフォーム運営委員を務める。

スモールコンセッションプラットフォーム会員の申込

<https://forms.office.com/e/cWTyUbYyJK>



民間企業・団体、地方公共団体、関係府省庁等は部署・支店単位でも会員になれます。
また、個人でも会員になれますので、積極的なお申し込みをお待ちしています。

【スモールコンセッションプラットフォーム事務局・お問い合わせ先】

- 国土交通省総合政策局社会資本整備政策課
- 内閣府民間資金等活用事業推進室

TEL: 03-5253-8111

Email: hqt-smcn_pf Σ gxb.mlit.go.jp ※「Σ」を「@」に置き換えてください。